

第5回甲子園筋街路樹検討 ワークショップNEWS 2022.9.24号



甲子園の街路樹もそろそろ冬支度を始めてきています。
兵庫県阪神南県民センター西宮土木事務所では、多くの課題を抱える甲子園筋の街路樹のあり方について、地域住民の意見を反映した街路樹計画を策定し、共に課題解決に取り組みたいと考えております。様々な視点から知恵を出し合い、意見交換を積み重ねながら計画を練り上げていくために、ワークショップ形式で検討を進めて参りました。今回が最終版となります。策定した計画は別途公表いたします。



第5回のワークショップでは、「更新計画(案)」の提案がありました。

西宮土木事務所から、これまでのワークショップの振り返りと「更新計画(案)」として3種類の樹種と4パターンのイメージの提案がありました。



更新計画(案)

1 計画区間



対象範囲：阪神電鉄甲子園駅～国道2号の区間 約1.5km
車道幅員：約13.4～14.8m (4車線)
歩道幅員：約5.5～7m (植栽帯の幅 1.4m)



道路の断面図

2 3種類の樹種と4パターンのイメージ

これまで6樹種を提案していましたが、以下の理由から3種類に絞りました。

- シマトネリコ 繁殖力が高く、特定外来生物に指定されるおそれがある。
- ケヤキ 大きくなりやすく、落葉が多くメンテナンスを要する。
- ベニバナトチノキ 大きくなるまで多くの水を要し、枯れやすい。

⇒ 上記3樹種を除外

樹種	甲子園筋にふさわしい街路樹のイメージ	夏～秋の紅葉など季節感を醸し出す樹木	病害虫に強い樹木	まっすぐな樹形を醸成させる樹木	道路幅員に合わせた高さの樹木を擁護する建物が隠れる	甲子園という土地になじんだ樹木
サルスベリ カントリーレッド	○	○	○		○	○
シマトネリコ			○			
イペー			○			○
クスノキ	○	○	○	○	○	○
ケヤキ	○	○	○	○	○	○
ベニバナトチノキ	○				○	

サルスベリ・カントリーレッド

阪神間を代表する邸宅地として、気品性、統一感のある景観を演出



イペー

美しい黄色い花が印象的で、阪神タイガースのホームタウンを演出



クスノキ

兵庫県の県木。阪神電鉄甲子園駅南側の街路樹であり、連続性を演出



樹木医

サルスベリは非常に病気に強く、真っ直ぐ伸びます。また、葉が小さく、落ち葉の処理が容易です。イペーはブラジル原産の樹で寒さに弱いのですが、甲子園筋のシンボルとなりえるような希少性があります。ゴールデンウィーク頃に鮮やかな黄色の大きな花が約1ヶ月ほど咲きます。クスノキは県木です。剪定・病害虫に強いという特徴があります。すでに甲子園球場近くの県道に植えられています。

- パターン1 全部サルスベリ
- パターン2 全部イペー
- パターン3 北側 イペー / 南側 クスノキ
- パターン4 北側 サルスベリ / 南側 クスノキ

クスノキは、大きくなりやすいため、植栽スペースが小さい箇所には適しません。甲子園三保町交差点以南と以北で樹種を変える4パターンのイメージを提案しました。

エリア区分



◎ エリア

甲子園二番町～甲子園一番町の区間
甲子園三保町交差点以北の西側歩道が狭い。伐採された箇所が多い。
高木は51本あり、内、健全木は13本。



◎ エリア

阪神甲子園駅北側～甲子園四番町の区間
高木があまりなく、切り株状態が多い。
高木は33本あり、内、健全木は11本。



◎ エリア

甲子園四番町～甲子園二番町の区間
巨大化した木が多い。
高木は27本あり、内、健全木は10本。

ワークショップに関するお問い合わせ

兵庫県阪神南県民センター西宮土木事務所 担当：植野(うえの)
電話：0798-39-6133 ファクス：0798-34-2868



第5回ワークショップでの主な質疑応答、意見交換の内容

3 今後の進め方

実施手順

(予定) 令和5年冬
阪神甲子園駅北～甲子園五番町の区間に着手

- ・危険木は伐採します。
- ・エリアA ⇒ C ⇒ B の順で実施する計画です。
- ・これまで伐採された箇所を優先的に実施します。
- ・健全木は残すことを前提に、ある程度範囲を決めて実施します。



更新計画の公表

- ・策定された街路樹更新計画は兵庫県HPに公表します。
- ・甲子園筋の植栽帯に更新計画の看板(A3サイズ程度)を設置します。

更新計画の実施

- ・策定された計画に基づいて樹種更新を実施します。
- ・災害などの要因により、計画通り実施出来ないことがあります。



質疑応答

更新計画(案)についての意見

- 1. 計画では何mぐらいの木を植えるのか、それらは何年経てばどれぐらいの高さになるのか、見通しを聞きたい。

⇒ 一般に流通している3～4mの樹木を植えます。10～20年位で目標とする高さになります。

- 2. 落ち葉の処理が大変だが、サルスベリとイペーに関して、「落ち花」は大丈夫か？

⇒ サルスベリ等はたしかに花が落ちますが、落ち葉に比べると処理は楽です。



- 3. クスノキは大きくなる。どう考えられているのか？

⇒ クスノキは成長が早く、大きくなりますが、最大の特徴は剪定に強いことです。頭部を剪定することで高さを抑えることができます。

- 4. 順番に植え替えていくとして、今元気な樹はどのぐらい残すのか？ たとえば、多くを伐採し、古い樹がぼつんと残っている、という風になってしまえば、統一感という点で問題があると思う。

⇒ 健全木の調査・点検をもとに、状況を見ながら進めていきます。

その他、従前の工事の際に、県が説明が不十分なまま樹木伐採した反省点を活かして意見交換の場をもったことを評価する意見がありました。

ワークショップの進め方についても、拙速であるという意見とこちらへんで一定の結論を持つことが大事との意見に分かれました。合意形成のあり方について、様々な疑問や課題も提起されました。



樹木更新イメージについてシール貼りアンケートの結果

県の提案した4パターンに「その他」を加え、5パターンから選ぶことになりました。アンケートの結果、パターン2(全部イペー)とパターン4(北側がサルスベリ / 南側がクスノキ)が同数(10票)1位となりました。この結果を参考に、最終的な街路樹更新計画案を作成します。

	樹種	得票数
パターン1	全てサルスベリ	1
パターン2	全てイペー	10
パターン3	北イペー + 南クスノキ	3
パターン4	北サルスベリ + 南クスノキ	10
パターン5	その他(代替案なし)	3

この結果を参考に、県は最終的な街路樹更新計画案を作成し、住民に公表、説明することになりました。



ワークショップの主旨・スケジュール

【目的】

■多様な視点から知恵を出し合い、地域の皆さまの意見を反映した「甲子園筋の街路樹計画」を策定し、皆様に愛され親しまれる甲子園筋の街路樹形成を目指します。

【参加者】

- 上甲子園1丁目福祉会、浦風自治会、甲子園一番自治会、甲子園二・三番町自治会、甲子園四番町自治会、甲子園五番町自治会、甲子園六番町自治会、浜田福祉会、※甲子園第8コーポラス自治会
- 兵庫県阪神南県民センター西宮土木事務所
- 西宮市公園緑地課
- NPO法人シンフォニー

【ワークショップ スケジュール(予定)】

ステップ 1	● 第1回ワークショップ 『甲子園筋のあり方と街路樹の現状と問題・課題を確認しよう』	2021年12月12日(土)
	● 第2回ワークショップ 『どんな街路樹にしていくなか考えよう』① ・みんなで現地を確認・意見交換	2022年2月5日(土)
ステップ 2	● 第3回ワークショップ 『どんな街路樹にしていくなか考えよう』② ・街路樹選定のポイント説明 ・管理状況の説明 ・どんな街路樹が良いか？ シート貼りアンケートと意見交換	2022年5月14日(土)
	● 第4回ワークショップ 『甲子園筋の街路樹をこうしよう』① ・更新計画を考える(意見のとりまとめ)	2022年6月25日(土)
ステップ 3	● 第5回ワークショップ 『甲子園筋の街路樹をこうしよう』② ・更新計画の提案	2022年9月24日(土)

今回はここです